



私立高校入試・公立推薦入試の発表が終わり、進路が決定した人も公立入試に向けて取り組んでいく人も卒業まであと1ヶ月となりました。一人ひとりが卒業までの過ごし方を今一度考えて欲しいと思います。

進路が決定した人は、自分の進学に向けての準備や公立入試に取り組んでいる人のバックアップをして下さい。公立入試に向かう人は、限られた時間で何をしなければいけないのか、どうしていけばよいのか考えて過ごして下さい。

1 今後の予定《公立一般受験にむけて》

2月10日(金) 願書の書き方(下書き)と配付 ※注意事項をよく読んで記入する

2月13日(月) 願書及び検定料(現金2,200円)を提出

2月16日(木) 公立願書出願

2月20日(月) 志願者数公表(15:30)

2月24日(金) 志願変更開始

*保護者が鳥越中学校に来て書類を作成し、それぞれの高校へ出向いて手続きをする。

2月28日(火) 志願者数確定(15:30)

3月6日(月) 3限激励会、事前指導、11:30下校 *公立高校下見

3月7日(火)、8日(水) 公立一般入試

*受検のない人は、午前中学校で活動し下校(給食なし)。



【公立高校願書について】

1 提出・・・2月13日(月) *10日(金)下書きしたものを清書する。

2 提出するものについて・・・①願書 ②2,200円(県証紙の代金。記名した封筒に入れる)

3 学校名は正式名称で記入する。石川県立〇〇高等学校 普通科など

4 第2志望が書ける学校について、進学のある場合は記入する。

(例) *鶴来高等学校・・・「普通科(スポーツ科学コース)」を第1志望にした場合、「普通科」を第2志望にすることができる。志望がない場合は「第2志望欄」に「なし」と記入。

*県立工業高等学校・・・7つある科から第1志望、第2志望を選べる。

*金沢泉丘高等学校・・・「志願学科」の左側の欄に「普通」「理数」「併願」のいずれか

5 願書の裏の注意事項を読む。例えば、

黒インクか黒ボールペンを使い、楷書ではっきり書く。(フリクションボールペンは不可)

訂正は二重線の上に訂正印を押す。修正液、修正テープは絶対に使用しない。

保護者氏名欄は、保護者の方に記入してもらう。

など